




■ 第17回全国理容美容学生技術大会

	(ふりがな) あきやま まさや (氏名) 秋山 将也 (年齢) 19歳	(競技部門名) 理容 ワインディング (学校名) 高津理容美容専門学校
(選手コメント) <p>金賞として名前が呼ばれるまで緊張や不安、今までこの競技に懸けてきた思いが溢れかえって思わず涙を流してしまいました。</p> <p>舞台上でいただいたトロフィーと一緒に頑張ってきた全国大会のメンバーに、会場に来てくれた人たち、そしてなによりずっと憧れてきた兄に見せることができ嬉しかったです。</p>		

	(ふりがな) なかにし ひろき (氏名) 中西 弘樹 (年齢) 26歳	(競技部門名) 理容 ミディウムカット (学校名) 大阪中央理容美容専門学校
(選手コメント) <p>これまで教えてくれた先生方や支え合ってきた仲間、応援してくれた人達のおかげで優勝することができてとても嬉しいです。1年生の時からミディウムカットに取り組んできて、カットはもちろんですが、整髪にこだわって練習してきました。優勝という形で恩返しできたことは心から良かったと思っています。将来、理容師として活躍できるようにこれからも1つ1つ目標に向かって努力していきます。</p>		

	(ふりがな) まきたみか (氏名) 槇田 美華 (年齢) 20歳	(競技部門名) 美容 アップスタイル部門 (学校名) 学校法人グラムール学院 グラムール美容専門学校
(選手コメント) <p>今回、私はこれまでの傾向とは異なるアップスタイルで挑戦したため、大会に臨むまでに多くの不安がありました。その中で特に意識したのは、「制限時間内に美しく仕上げること」です。思うように形が決まらなかったり、時間配分に悩んだりした時には、先生方が一緒に考え丁寧に向き合ってくださいました。また、会うたびに声をかけて応援してくださった先生方や友達、後輩たち、そして家族の支えがあったからこそ、最後までやり遂げることができたのだと思います。</p> <p>この大会を通して技術面はもちろん、人として大切なことも数多く学ばせていただきました。私に関わってくださったすべての方々への感謝の気持ちでいっぱいです。全国大会での経験は、私を大きく成長させてくれたかけがえのない時間でした。この貴重な経験を生かし、これからも感謝と謙虚な心を忘れず、努力を続けていきます。本当にありがとうございました。</p>		